令和５年度
学校だより
ＮＯ．８
Ｒ５．１２．２６

まいづるの子

～ふるさとを愛し　羽ばたく子に～

甲府市立舞鶴小学校
文責　校長　小林　和仁

実りの秋から収穫へ　充実した2学期が終わりました

今日で２学期が終わりますが、全校的な感染症のまん延もなく、子ども達は80日間の学校生活を送ることができました。秋季大運動会をはじめ、６年生の陸上運動記録測定会、校外学習やまいづるまつり、児童会や委員会の活動などの行事があり、そして教室では、真剣に、そして集中して学ぶ子ども達の姿があり、季節が大きく変化する中で、その時々に子どもたちのがんばる姿を見ることができました。

今日の終業式では、子どもたちに向けて次のような話をしました。「２学期の始業式には、『たくさんの勉強や行事や活動をする中で、みなさんが大きく成長できるチャンスの２学期です。何か１つでも目標を決めて、よりよくできるようになるために、そして達成するために何をすればいいかを考え、続けることを一生懸命にやる、そんな２学期にしてほしいです』と話しました。この２学期の中で、誰もが必ず一生懸命にがんばった場面があったはずです。今日渡される通信表の中には、一人一人のがんばった成果がきちんと示されていました。その通信表を見ながら、その時のことを思い出しながら、２学期をしっかり振り返ってください。今年のうちに必ず振り返って、その場面を大切にしてください。そうすることで、また新たな目標に向かってがんばる力がわいてきます。お家の人と一緒に振り返られるともっといいですね。来週には新しい年を迎えます。全校のみなさん一人一人にとって、大きく大きく成長するすばらしい１年のスタートになるといいですね。」

全校児童が安心・安全に学校生活を送ることができたのは、保護者や地域の方々のご理解とご協力があってこそだと心より感謝しております。皆様方にとってもすばらしい新年がむかえられますことを願っております。ありがとうございました。

児童会役員選挙が終わりました

来年度の新児童会役員を決める選挙が12月１日に行われました。３年生以上が体育館に集まる中で立会演説会が行われ、終了後に各学年ごとに投票を行いました。３年生から６年生までの各学級１名の計８名からなる選挙管理委員会が11月６日に発足し、５年生からは会長と副会長候補、４年生からは副会長候補が立候補し、責任者とともに約１ヶ月にわたって準備や活動を行ってきました。３年生以上の各学級への訪問演説や昼のテレビ放送での紹介をしましたが、各立候補者は知恵を振り絞って考えた公約をしっかりと伝え、責任者は力いっぱい候補者の応援をしてきました。立会演説会では、身振り手振りを加えて工夫したり、責任者との息の合ったチームワークを見せたりと、一生懸命に演説を行いました。

当日は５校時前に放送で当選者を発表し、４日には、テレビ放送で選挙管理委員長から当選証書が渡されました。スタートは来年度からですが、すばらしい舞鶴小児童会を目指して今この時から心の準備を始めてほしいと思います。立候補者や責任者、選挙管理委員、応援してくれた友達、選挙に関わった全員の人に感謝したいと思います。

4年生が連合音楽会の本番を迎えました

12 月 7 日（木）に 4 年生が連合音楽会の本番として、体育館で合唱と合奏を行いました。４年生はこの日を目標に、運動会が終わった 10 月から本格的な練習を始め、11 月半ばからは場所を体育館に移して練習をしてきました。合唱曲は「舞鶴小校歌」、合奏曲は「風になりたい」です。どちらも舞鶴小に関係深いアーティストの宮沢和史さんが作詞作曲した曲を選曲しました。子ども達は今年の春まで歌や合奏が制限されるコロナ禍を過ごしてきました。今年は、精一杯歌える喜びを感じながら、大好きな舞鶴小を思い表現するために校歌を、４年生のカラーを精一杯表現できる曲として合奏曲を選びました。本番は、４年生全員が一つにまとまり、そして一人一人が自信を持って表現をした、とても感動的ですばらしい発表になりました。

連合音楽会は、この本番をＶＴＲに収めたものを甲府市の西ブロックの小学校同士がお互いに視聴することで交流を深める形をとります。舞鶴小では 13 日の音楽集会で映像として全校に披露し、全校からたくさんの拍手をいただきました。保護者に向けては３学期に行う「二分の一成人式」で披露することを予定しています。連合音楽会は、４年生としてとても大きな行事であり、学級や学年が一つになる大切な取り組みですが、この取り組みをいつまでも大切にしてほしいと思います。

図工美術作品展　～思いを広げて～

「思いを広げて」のテーマのもと、 第７３回教育祭図工・美術作品展の取組が 10 月から 11 月にかけて行われました。各学年の題材は、１年生は「のってみたいないきたいな」、２年生は「大すきなものがたり」、３年生は「あの日あの時のきもち」、４年生は「天の笛」、５年生は「まだ見ぬ世界～写真から想像を広げて～」、６年生は「わたしの大切な風景」として取り組みました。この期間は、絵を描くのが得意な子どもも苦手な子どもも、最後までがんばって仕上げました。どの作品も世界でたった一つの作品です。作品は教室の後ろに掲示してあります。力作の中から、各学年１点、県特選の作品が決まりました。

狂言ワークショップ

ＹＣＣ文化ホールで行われた「狂言ワークショップ」に６年生が参加しました。文化庁の事業で毎年行われていますが、小ホールの舞台に狂言を上演する能舞台を作り、狂言の説明を聞き、体験ができるものです。はじめに「柿山伏」を鑑賞し、その後は各学校の代表児童が舞台に上がり、狂言の独特な言い回しなどを実演するワークショップを行いました。短い時間でしたがめったに見ることのできない日本の伝統芸能に触れることができました。

努力の成果　表彰式を行いました

12月21日に様々な賞の表彰式を行いました。子どもたちには、「この表彰はこれまで一生懸命に努力をした成果です。表彰された人もビデオを見ている人も、努力する気持ちを忘れずに、これからも自分の力を高めてください」と話しました。表彰は、陸上記録測定会、理科自由研究、読書感想文コンクール、家庭の日（標語・ポスター）、交通安全ポスター、ＪＡ書道コンクール、税に関する習字展、平和ポスター展で、陸上記録会以外は夏休みに取り組んだものです。おめでとうございます。

舞鶴小ホームページには、子ども達の学校での様子も載せていきますので ぜひご覧下さい